エクステンションプログラム 2025 パンフレットの誤記について

■ 該当ページ：P.11 各試験の概要等 受験料 IELTS（Academic）

■ 該当箇所 ：（誤）5,380 円 ⇒ （正）**25,380** 円

（以下、該当箇所イメージ）

各試験の概要等※1

項目		IELTS(Academic)	TOEFL iBT®	TOEFL ITP®(Level1)	TOEIC®L&R	英検®準1級
概要		140カ国、11,000以上の機関で認定。イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められており、アメリカでもTOEFLに代わる試験として入学審査の際に採用する教育機関が増加。	アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダのほぼ全ての大学をはじめとした、160を超える国々の13,000以上の機関が、入学審査、奨学金、卒業の基準として利用。	主に大学・企業向けに英語力測定を中心に活用されているテストプログラム。団体受験のみ対応しており、個人受験は不可。	英語を母国語としない人の英語によるコミュニケーション能力を日常生活からビジネスシーンまで幅広く評価するテスト。約160カ国で実施されている。国内の多くの企業が新卒採用試験の要件や参考としており、また、社員の能力評価基準で活用している。	幅広い世代が受験している日本で最もよく知られている英語の資格試験のひとつ。資格証明の有効期限がない(生涯有効)ことが特徴。
試験形式	Listening	40問／40分 4つのセクションで設問に回答	28問／36分 大学の講義や会話を聴き、設問に回答	50問／約35分 会話と講義を聴き、設問に回答	100問／45分 会話やナレーションを聴き、選択肢から答えを選択	29問／約30分 会話や説明を聴き、選択肢から答えを選択
	Reading	40問／60分 3つのセクションで設問に回答	20問／35分 アカデミックな文章を読み、設問に回答	50問／55分 アカデミックな文章を読み、設問に回答	100問／75分 短文や長文を読み、選択肢から答えを選択	31問 文章を読み、選択肢から答えを選択
	Writing	2タスク／60分 グラフや図の説明、エッセイ執筆	2つのタスク／29分 統合型(読む+聞く+書くを基にエッセイ)と独立型(意見を述べるエッセイ)	—	—	2タスク 英文要約、英作文
	Speaking	約11～14分 3つのパートで試験官との対話形式	4つのタスク／16分 応答を録音する形式(一方的に話す)。	—	—	5問／約8分 試験官と対話し、自己紹介や意見を述べる
	その他	—	—	40問／25分 文法知識を測る選択問題	—	—
試験の特徴		実際に英語を使う場面に即した試験。特にSpeakingテストは試験官との対話形式で行われ、実際の会話に近い形式。	アカデミックな場面での英語力を測定するための設計がされている。	ListeningとReadingに加え、文法の理解度を測るためのセクションを含む。	ビジネス英語に特化しており、実用的なコミュニケーション能力が評価される。短時間で多くの問題に挑む形式。	Speakingテストは対面式で行われるため、実際のコミュニケーション能力が試される。
受験料		**25,380円**(在学生のみ) 学内団体受験の受験料。国際教育・協力センター(CIEC)主催。	US$245～285 (約40,000円)	無料(在学生のみ) 学内団体受験の受験料。国際教育・協力センター(CIEC)主催。	4,500円(在学生のみ) 『TOEIC®L&R IPテスト(学内団体受験テスト)』の受験料(P.16参照)	10,600円(CBTの場合)
使用用途等※2		中期留学や交換留学の出願資格として活かす!			就職活動や卒業後のキャリアアップで活かす!	教員採用試験で加点される場合あり!

※1 試験内容等が変更になる可能性があります。受験の際は、各自で試験内容等の詳細について主催団体に直接ご確認ください。

※2 使用用途等はあくまで参考として掲載しています。実際に提出等を行う際は、出願・提出先等の要件詳細を必ずご確認ください。

国際教育・協力センター(CIEC)HP